

# 桃の節句

## 四国大学ジャグリング部様来設！！

系  
で  
ん  
わ



四国大学ジャグリング部の皆さま

【発行】

リハビリセンター  
グリーンTAOKA  
広報委員会

徳島市川内町  
北原31-3  
088-678-5555



第327号



3月3日、グリーンTAOKAでは、行事食を美味しくいただいた後、四国大学ジャグリング部「HAPPY MAKERS（ハッピーメーカーズ）」の皆さまに演技を披露して頂きました。

ちなみにジャグリングと言うと馴染みのない方が多いと思いますが、ジャグリングとは、ボール、クラブ、ディアポロと言われる道具を使用して、空中に投げたり取ったりを行う演技の事であり、ボールはテニスボール程の小さなボール3〜4個をお手玉のように投げて操る演技。クラブはこん棒状のもの3〜4本を、空中へ回転させながら投げて操る演技。ディアポロはお茶碗を対象的にくっつけた形の物を、ハンドスティックにつけた糸上で回転させながら投げてキャッチする、洋風のコマ回しのような演技を指します。

ハッピーメーカーズ様による演技も、男女五名の若者が、ボール、クラブ、ディアポロを使用しており、睡りながら自在に道具を操る姿に、ご利用者様も手拍子や拍手をしながら笑顔で観覧されていました。

ご利用者様からは、「ジャグリングや初めて見たわ」「上手にするなあ」「ブラボー！」「孫くらいの若者が演技して感動したわ」等のお声を頂きました。



クラブによる演技

(介護部 川田賢志)

若者達との交流は、ご利用者様もパワーと元気をもらっているように感じしており、ハッピーメーカーズの名前の通り、とても楽しく、幸せな気分になさせて頂きました。今後のハッピーメーカーのご活躍をお祈りいたします。



ボールによる演技

# 行事食



3月3日は、女の子の健やかな成長と幸せを願う「ひなまつり」です。この日の行事食には、春らしい彩りと、縁起の良い食材をたっぷり使わせて頂きました。

ちらし寿司には、長寿や健康を願うウナギやエビの他に彩り豊かな具材をのせて華やかに飾りつけ。副菜には、いんげんとほんぺんの胡麻和え、竹輪の磯辺揚げ、かにかまと三つ葉の茶わん蒸しをご用意しました。

おやつには、ひし餅やあられの代わりに、三色ゼリーをひし形に切り、フルーツカクテル風にアレンジ。嚥下にも配慮し、安心して料理を楽しんでいただけるように工夫しました。メニューを貼り出す前から「どんなごはん?」「おやつはあれかな?」と楽しみにして下さるご利用者様の声がたくさん聞かれました。

ご利用者様が「楽しみやな」「期待しとくわ!」と笑顔で話してくださいる姿に、私たちも心がほかほかになりました。

その後は、ひな祭りということで、室内に飾った吊るし雛を眺めながら温かい甘酒で乾杯をしておやつをいただきました。

皆さまと一緒に春の季節を感じるひと時を過ごすことが出来ました。

冷たさの中にも陽射しが暖かく春の風を感じる中、今年も桃の節句を迎えました。

通所リハビリでは入口に、入所施設では詰所の前に「お雛様」を飾らせて頂きましたが、来所されてひな人形を見たご利用者様は口々に「わー、お雛様やなあ。」「きれいやなあ。」

# ひな人形

(管理栄養士 竹野有希子)



「やっぱりいいなあ」とひな人形の前で懐かしそうに足を止められていました。

通所では作業レクとして、折り紙の「つるしびな」をご利用者様に作成して頂き飾りつけを行いました。

室内に飾った吊るし雛を眺めながら、温かい甘酒で乾杯をしておやつを食べ、春の季節を感じるひと時を過ごすことが出来ました。

(通所リハビリ 白石美砂子)



# 看護だより



毎月恒例のグリーンカフェを開催致しました。今回のテーマは「感染症・食中毒対策」で看護師の日野沙織から説明をさせて頂きました。

コロナウイルス、インフルエンザ、ノロウイルスの症状や基本的な感染予防の方法等を参加者と一緒に確認させて頂きました。

その後、デザートとしてスイーツポテトを皆さまに召し上がって頂きました。参加者からは、さつま芋の味がしっかりしていて美味しかったと好評でした。

(相談員 松原亜希)



# 【施設の予定】

- 4月1日 (水) 通所・散髪会
- 4月2日 (木) 入所・散髪会
- 4月16日 (木) グリーンカフェ
- 4月24日 (木) ぱん小屋

